

ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

## ホリエ 半夏瀉心湯

ホリエ 半夏瀉心湯は、漢方処方にしたがって、生薬を配合した煎剤で、特異なおいがある。

半夏瀉心湯は、体力中等度で、みぞおちのあたりがつかえて、張りぎみで、食欲がなかったり、吐き気があったり、胸やけがしたり、下痢したりするもの。下痢するときは、腹がゴロゴロとなり、しぶり腹でなく、さっと下るものに適している。

### ⚠ 使用上の注意

#### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の人は服用しないこと 生後3ヶ月未満の乳児。



#### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - 医師の治療を受けている人。
  - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - 高齢者。
  - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
  - むくみのある人。
  - 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

| 関係部位 | 症状        |
|------|-----------|
| 皮膚   | 発疹・発赤、かゆみ |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状の名称               | 症状   |
|---------------------|--|
| 間質性肺炎               | 階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。 |
| 偽アルドステロン症、<br>ミオパチー | 手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。                    |
| 肝機能障害               | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。                  |

- 1カ月位（急性胃腸炎、二日酔、げっぷ、胸やけに服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

## その他の注意

服用に際して、次のことに注意してください。

- (1) 定められた用法・用量を厳守すること。
- (2) 煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこし去ること。
- (3) 本剤は、必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないこと。
- (4) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (5) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させること。

## 【効能・効果】

みぞおちがつかえ、時に悪心、嘔吐があり、食欲不振で腹がなって、軟便又は下痢の傾向のあるものの次の諸症：急性胃腸カタル、醗酵性下痢、消化不良、胃下垂、神経性胃炎、胃弱、二日酔、げっぷ、胸やけ、口内炎、神経症

## 【用法・用量】

本品1袋を和紙袋のまま水約600mLを加えて半量ぐらいまで煎じつめ、和紙袋とともに、煎じかすを除き、煎液を3回に分けて食前または食間空腹時に温服する。

上記は大人の1日量である。ただし、小児は下記の用量を服用する。

|           |         |          |           |
|-----------|---------|----------|-----------|
| 15歳未満7歳以上 | 大人量の2/3 | 7歳未満4歳以上 | 大人量の1/2   |
| 4歳未満2歳以上  | 大人量の1/3 | 2歳未満     | 大人量の1/4以下 |

## 【成分・分量】

本品1袋(1日量) 18.5g中

|        |      |        |      |          |      |
|--------|------|--------|------|----------|------|
| 日局ハンゲ  | 5.0g | 日局オウゴン | 2.5g | 日局ショウキョウ | 2.5g |
| 日局ニンジン | 2.5g | 日局カンゾウ | 2.5g | 日局タイソウ   | 2.5g |
| 日局オウレン | 1.0g |        |      |          |      |

## 【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 小児の手のとどかない所に保管すること。
- (2) 直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- (4) 煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用すること。

お問い合わせ先

堀江生薬株式会社 お客様相談室

受付時間：9時から17時まで（土、日、祝日を除く）

☎ 06-6231-1890

製造販売元

堀江生薬株式会社

〒639-1031 奈良県大和郡山市今国府町367-1